

祇園祭、今年は宵山か 3連休！3日間まるごと楽しむなら必読！

# KYOTO



季刊京都 No.12 2012 夏

Summer

880 yen

<http://www.kyoto-season.com/>

ニシワキタダシ流  
はんなり京ことば  
憩いの朝カフェ  
オーベルジュな夏ステイ

夏の保存版

今年は3連休！

別冊付録

KYOTO 街歩きMAP

夏のおすすめ特別拝観情報

平安京のおもかげを探して、この地があるから選ばれました  
一〇〇〇年の都 桓武天皇がしきけたらつのバリア／平安京を感じるコースガイド 4

平安京を歩く

KYOTO  
BREAD & SWEETS

季節の美食夏スペシャル  
京の納涼床案内

# 祇園祭を 楽しみつづけ！

祇園祭宵山の愉しみ方  
山鉾巡行  
“動く美術館”といわれるその所以  
祇園祭にちなんだ京みやげ

KYOTO SOUVENIR



## 夏の段

# 古今融合

「いにしえ」と「いま」がとけあうとき

和傘作りの現場で生まれた  
全く新しい照明アイテム

室内をやさしく照らす「古都里」は、2007年に登場した和風照明である。家庭にはもちろん、飲食店やホテルにも採用され、数々のデザイン賞を受賞。今では海外からも熱い視線を集めている。

「和傘を陽にかざした時の光がとてもきれいで…。そこから始まつたんです」。「古都里」を手掛けける西堀耕太郎さんは、江戸後期から続く京和傘の老舗「日吉屋」

の職人であり、五代目当主である。

和傘には、油を塗つて天日干しをする工程があるが、西堀さんはこの外で傘を広げて、いに心を奪われてしまったという。

和紙を通して届くやわらかな光。竹骨が生み出す幾何学模様。「この美しさを、何かで表現したい」

構想から1年半、デザイナーと共に試行錯誤を繰り返し、太陽と和傘が織り成す光のイメージを新

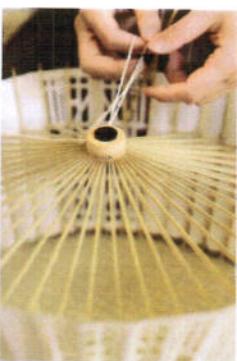
コンパクトに折りたためるので、贈り物にも重宝する

孔雀の羽根をデザインしたスタンドライト￥26,250



## ライフスタイルに寄り添う 伝統工芸の技とモダンな趣

「古都里」の発案者である日吉屋五代目当主の西堀耕太郎さん。職人たちと共に、和傘や照明器具の制作に携わるほか、イベント出展などで国内外を飛び回る



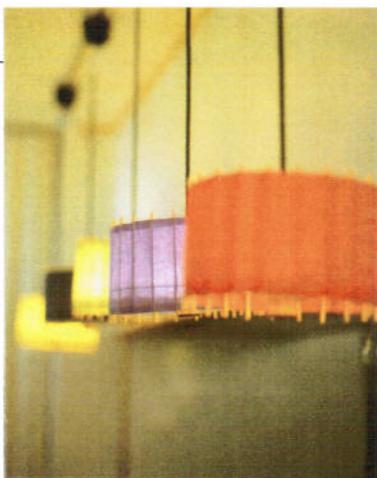
商品として誕生させた。

シンプルであたたかみのある、美しいインテリア照明「古都里」。

それは、和傘同様に竹や和紙を使つた工芸品でありながら、洋空間にも調和するモダンなアイテムとして、次第に評判を呼ぶ。さらに、瞬でシェードが円く広がり、また簡単に折りたためるという、和傘ならではの便利でスマートな構造も、ヒットを後押しした。

「培つてきた伝統があつた上での“古都里”なのです」と西堀さん。「長い歴史のなかで改良が繰り返されてきた和傘は、合理的でバランスもいい。今でも、いかに完成度が高いかを思い知ります」

江戸時代の日用品、和傘から生まれた、和風照明「古都里」。暮らしの空間に安らぎを灯しながら、伝統工芸を未来へとつなぐ、現代の美しき日用品である。



ペンダントライト各 ¥22,890。ワンルームにも人気



PHOTO: エレファント・タカ

和傘に通じる風情で、やさしい光を放つ「古都里」シリーズ。和の天然素材を用いているが、モダンな家具やフローリングにも違和感なく溶け込む。スタンドライト ¥39,900



日吉屋

ひよしや

► MAP付録 P11 C1

♪075-441-6644 住所：京都市上京区堀川寺之内東入ル百々町546 営業時間：10:00～17:00 アクセス：地下鉄烏丸線今出川駅から徒歩15分 定休日：年末年始